

リーディング・プロジェクト (第5次総合計画で優先する政策)Ⅱ

ひと・まちいきいきプロジェクト

～多彩な個性が輝くまち～

● (仮称)大野城心のふるさと館 整備事業

9億283万円

ふるさとへの誇りと愛着を育むための市民活動の拠点施設として、(仮称)大野城心のふるさと館を整備するため、建設工事、展示実施設計・制作設置業務を開始します。

● 留守家庭児童保育所運営事業

1億6,685万円

留守家庭児童保育所の入所対象者を、本市立小学校に在学する「1年生から3年生まで」を「1年生から6年生まで」に拡大します。

● 大野城トレイル整備事業

1億1,280万円

ふるさと意識の醸成や観光、健康づくりなどに役立つことを目的として、歴史遺産や自然などの地域の貴重な資源と、駅やコミュニティセンターなどの各拠点をつなぐ散策路を整備します。

● 小中学校通級指導教室 設置運営事業

新規

1,140万円

聴覚障がいや構音障がいを有する児童生徒や発声発音が気になる児童生徒などに対し、訓練を行い、課題が軽減できるよう指導を行います。平成28年度から中学生も通える通級指導教室を設置します。

● (仮称)歴史をつなぐ路整備事業

7,554万円

大野城跡をより身近な存在にするために、歴史・自然・健康をテーマに、登山道を整備します。平成28年度は、「(仮称)ジョーコース(約850m)」を整備します。

● シニア大学「山城塾」事業

297万円

60歳以上の方に対して学習機会の提供、学究活動の支援を行い、シニアの元気づくりと生涯学習の促進を図ることを目的に、郷土史、文学、科学、物理学、政治、映画など幅広い分野の講座を行います。

